

# ヘリンボーンフローリング施工方法

## 施工前の注意

1. 合板接合部の目違い、及び、合板の貼り込みが完全かを確認、表面の異物（ゴミ、オガクズ等）を取り除き掃除します。
2. 実際の施工の前に、接着剤を塗布していない床に並べてみます。

## 施工上の注意

1. ヘリンボーンフローリングは短手のサネはすべてメスザネになっています。そのためメスザネ同士が突き付けになる部分が出てきます。気になる方は合板などで「雇いザネ」を作って入れるようにしてください。
2. ヘリンボーンフローリングは全体をステープル釘とウレタン接着剤の併用で施工してください。
3. 施工後、高温になったり湿度が高い状態になる可能性がある場合は、0.3mm程度の隙間を設けてください。
4. ヘリンボーンは墨出しする時、45°線と直行線の両方を下地に付けた方が便利です。
5. ヘリンボーンは壁間の長さを測り、そのセンターから墨出しし、左右の壁面との納まりが均等になるように割り付けられることをおすすめします。
6. 床の広さや形にもよりますが、壁際等斜めに切断するため、数量は床面積より多めに必要ですのでご配慮ください。
7. 壁際は巾木で隠れる程度の隙間をあけてください。

## 施工後の注意

1. 表面保護のため、必ず養生シートを全面に敷いて、砂などが入らないように養生して下さい。ただし床材に直接養生テープを使用することは避けてください。塗装剥離を起こす可能性があります。
2. 養生シートを敷いた後で作業を行う場合は、床材表面に傷をつけないようにフロア養生板でさらにカバーされることをお勧めいたします。
3. ストーブ・電気カーペット等をご使用の場合は、狂いが生じる可能性がありますのでご注意ください。

## 墨出し

